

令和5年度 上矢部高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

| 課 題 | 目 標 | 実施結果と目標の達成状況 |
|--------------------------------------|--|---|
| 法令遵守意識の向上(公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底) | 法令を遵守せず不適切な行動をとる職員ゼロ | ①常に教育公務員であるという自覚をもち、勤務時間内外の行動を見直した。不祥事防止会議・研修等を通じて職員行動指針や不祥事ゼロプログラム等の周知・徹底を行った。 ②サービスハンドブックを配付し、全職員で確認し、法令遵守意識の向上を図り、公務外非行の根絶に取り組んだ。 |
| 生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止 職場のハラスメントの防止 | わいせつ・セクハラ等ハラスメント行為を行っている職員ゼロ | ①職員一人ひとりの人権意識を向上させ、セクハラ・わいせつ行為、不適切な行動や発言、メッセージ送信などの防止に努めた。不祥事防止会議等や職員研修における資料等を配付し、他者に対する言動を、職員一人ひとりが意識し互いに確認し合った。 ②着任者オリエンテーションや新採用研修、教育実習オリエンテーション等において、ハラスメントに対する意識向上を図った。 |
| 体罰、不適切な指導の防止 | 体罰、不適切な指導を行っている職員ゼロ | ①人権意識を高め職員間の共通認識とし、体罰は決して行っていない行為と理解し、職員として言動に留意し相互に確認した。 ②不祥事防止啓発資料やアンガーマネジメントの理解等で生徒指導に関する事例を研修等で共有し、全職員の理解を深めた。 ③いじめ案件に対しては組織的に速やかな対応に努めた。 |
| 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止 | 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いを不適切に行っている職員ゼロ | ①入学者選抜業務について、適切なマニュアルを作成し、これに基づいた進行管理を行った。 ②選考基準及び選考方法について会議で周知徹底し、不祥事防止に向けて職員間の共通理解を図った。 ③定期試験などの作問・採点・成績処理等で、意識を共有し、複数チェック体制で業務を行った。 ④調査書・進路関係書類の作成・点検等で、意識を共有し、複数チェック体制で業務を行った。 |
| 個人情報等の管理、情報セキュリティー対策(パスワードの設定、誤廃棄防止) | 個人情報を不適切に取扱っている職員ゼロ | ①校内ネットワーク運用要領を遵守し、職員のルールに則した個人情報の取扱いを徹底した。 ②個人情報が含まれる記憶媒体や電子機器、紙媒体の紛失・誤配付・誤廃棄、情報漏洩等の防止徹底に努めた。 ③文書の保管期間を明確にし、保管期間が終了した文書の廃棄を確実にを行った。 |
| 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守 | 交通法規を遵守せず危険な運転等を行っている職員ゼロ | ①交通法規を遵守し、酒酔い、酒気帯び運転等、交通違反や交通事故の防止に努めた。 ②自己の体調等を把握し、安全運転等に努めた。 |
| 業務執行体制の確保(情報共有、相互チェック体制、業務協力体制) | 不祥事防止に向けた適切な業務執行体制をとらない職員ゼロ | ①風通しの良い職場環境をつくり、日常的な報告・連絡・相談確認体制により情報を共有し、協力して業務を行った。 ②法令の諸規定に基づき、日常の点検を行い、適切に業務を遂行した。 ③緊急時の対応力向上のため、緊急対応研修会やAED使用法講習会等を実施した。 |
| 会計事務等の適正執行 | 会計原則のとおり厳正・適正な執行を行わない職員ゼロ | ①私費会計に関するハンドブックを作成・配付し、執行手順を全職員で確認し、手順どおりの執行を徹底した。 ②本校のハンドブックの見直しを日常的に行い、会計処理の適正・円滑化による不祥事の根絶をめざした。 |

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

不祥事ゼロプログラムに基づき、毎月「不祥事防止会議」（企画会議内）を開催し、管理職からの啓発活動を行うなど、日々継続した取組を実施した。今後も学校の実情に合わせ、不祥事ゼロを目標に取り組んでいく。

○グループや委員会等組織による業務点検体制の整備

○教員目線や仕事内容にあった適確な発信

○具体例を示し、当事者意識を引き出す発信

特に、力を入れた点は次の通りだった。

○各学期の定期テストの作成、保管、配付回収と成績処理

○入学者選抜業務における事故・不祥事の防止

○私費会計処理についてのネットバンキングの活用。教材費等について、それぞれの運用に適した徴収と口座管理

○インクルーシブ教育の実践推進に向けた人権意識の啓発と研修の充実

次年度における取組予定

① 令和6年度不祥事ゼロプログラムに沿った行動計画の実施と検証

② 人権教育を意識したインクルーシブ教育の実践推進

③ 神奈川県教育委員会不祥事防止職員啓発・点検資料を踏まえた対応

④ ハラスメントのない職場づくり